

ほっと ニュースレター

NPO法人市民後見センターほっと
第 2 号

早いもので、“ほっと”ができて最初の年が暮れようとしています。
多くの方々や組織に支えられ、そして何より会員の皆さんの熱意と献身的な活動が見て取れます。これらの積み重ねが、徐々に裁判所や周囲の皆さまからの信頼に繋がると考えます。

今回は、実際に成年後見活動に携わっている業務担当者のうちの何人かが所感を寄せてくれました。

それぞれの人柄が反映された内容になっていますが、共通するのは、個人としての責任感と組織としての“ほっと”を成功に導きたいという意識です。

一人でも多くの支援を必要としている方の支えとなれるよう、こうした気持ちを忘れることなく、新しい年の活動に取り組んでいこうと思います。(理事長 井上)

■ 活動の現場から

吉川さんからのメッセージ

後見人を受任する為、平成 25 年 6 月、千葉家庭裁判所佐倉支部の調査官面接を受けました。NPO ほっとが数件の後見選任を受ける見通しになっていましたが、私はもちろんのこと、NPO ほっととしても受任は初めてのことで何を聞かれるのやら、どう答えればよいのかととても不安な気持ちで臨みました。

調査官は私の後見人としての資質はもとより、設立間もない未知数の団体であるほっとに、任せて大丈夫かという不安があると話されました。ほっとでは定例会で後見業務の経過報告を行い、検討討議をして後見業務のみなおしをしています。12 月は外部の講師を招いて研修会が行われました。被後見人の為の適切な後見業務ができるように自己研鑽に努めていくことが大事だと思います。各自が成長できればそれはすなわち NPO としての成長でもあり、裁判所をはじめ社会から信頼を得ていくことになると思います。

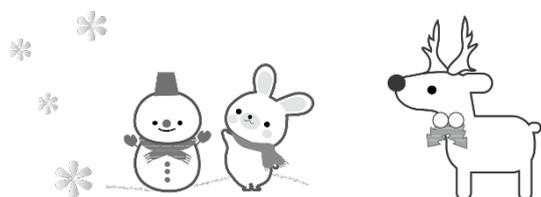
山本さんからのメッセージ

本年 7 月 1 日に家裁に申し立てた本案件について、8 月 28 日家裁審判で“ほっと”が成年後見人として選任され、私が担当として委任状の交付を受けました。成年後見人の仕事は未経験であり、何かと不安が募るばかりです。

思えば、今年 1 月から 3 月にかけての四街道市主催の「市民後見人養成研修」を受講し、60 時間にも及ぶ講義等を受けたのですが、もっとしっかり聴講しておけばよかったと思っても後の祭り、その時頂いた資料等を手掛かりに記憶をよみがえらせながら進めている状況です。

裁判所への最初の報告である報告書、財産目録、本人収支予定表を提出できたときは、ほっと（法人名ではありません）しました。また、“ほっと”の定例会での報告、意見交換や研修等私にとっては大変有意義であり有難いことです。

ご本人との面会、ご家族との面談を通じ後見人としての自覚も強まり、これからもご本人のことを常に念頭に置き、さらに実務を積み知識を広げ、信頼される成年後見人を目指していきたいと思っています。



森田さんからのメッセージ

後見人として下志津病院の病棟に行き被後見人（本人）と初めて面会した。病棟内では、健常者の生活とは別の生活が、整理整頓され衛生的な環境下で静かに営まれており、児童指導員や看護師の人たちがチームを作り献身的なサポート活動を展開していた。思わず感謝の気持ちでいっぱいとなった。

さて、後見人としては本人とどのようなコミュニケーションが取れるのかが問題となる。顔の表情や手振りや身振りなどの仕草などから様々の気持ちや意思を汲み取る必要があるが、まだ私の経験が浅いため、現段階では十分に出来そうにもない。今後の努力が必要である。

川島さんからのメッセージ

友人から、市民後見の講習会があるからと誘いを受け、受講したのをきっかけに「NPO法人ほっと」のメンバーに加えていただき、7月に後見人としての業務を受け持つことになりました。

相手の方は、重度障がいを持つ青年です。

入院中の青年の周りには、親身に対応している病院スタッフやボランティアの人たちがおります。その方々の協力により、障がいを持った人が安全で平穏な生活を送っていることを、肌で感じることが出来ました。

本人は音楽が大好きで、いつもCDを聴いて楽しんでいます。明るく楽しいことが好きでスタッフからとても可愛がられており、それを見るところで嬉しくなります。

■ 活動状況（平成25年9月～12月）

- 9月22日（日） 相談会、定例会議
- 10月13日（日） 相談会、定例会議、研修会
- 11月10日（日） 相談会、定例会議
- 12月8日（日） 相談会、定例会議、研修会

※ 相談会は原則として

毎月第2日曜日 9：30～11：30

わろうべの里にて開催しております。

ご相談は無料です。



【編集後記】

毎年恒例の「今年の漢字」が発表されましたね。今年は「輪」に決まりました。2020年の東京オリンピック開催決定の五輪の「輪」、自然災害に対する国内外の支援の「輪」。

私たち「ほっと」もチームワークを発揮し、より大きく、確かな「輪」を作っていけるよう来年も頑張ります。（高根）

平成25年12月27日発行

発行人 井上 博司

発行所 NPO法人 市民後見センターほっと
〒284-0043

千葉県四街道市めいわ2丁目9番8号

TEL 043-312-7298

FAX 043-312-7298

E-mail office@kouken-hot.com

URL <http://www.kouken-hot.com>

編集人 高根 留美